

2 学校概要

- 1 所在地 東京都町田市野津田町 2001 番地
- 2 設立 昭和 49 年 12 月 20 日
- 3 課程・学科 全日制課程(普通科・福祉科・体育科)
- 4 教職員数

単位：人

職名	校長	副校長	主幹教諭	主任教諭	教諭	主任養護教諭	実習助手	非常勤職員	非常勤教員	時間講師	市民講師	外国人指導者	JTE	英語教師補助人	カスケードセラピスト	経営企画室				校医	薬剤師	計
																経営企画室長	主任	主事	支営企画員			
男	1	1	4	5	20		1	1				1				1	1	1	1	5		43
女				4	10	1	1	2		3	2				1			1	1		1	27
計	1	1	4	9	30	1	2	3		3	2	1			1	1	1	2	2	5	1	70

5 生徒数

学科		普通科				福祉科	体育科		単位：人
		1組	2組	3組	4組	5組	6組		計
1年	男	17	16	17	16	8	29		103
	女	12	14	13	14	14	9		76
	計	29	30	29	30	22	38		179
2年		1組	2組	3組		4組	5組	6組	計
	男	15	14	15		8	16	17	85
	女	15	16	16		14	5	4	70
	計	30	30	31		22	21	21	155
3年		1組	2組	3組		4組	5組	6組	計
	男	18	15	15		4	19	18	89
	女	19	16	13		21	8	8	85
	計	37	31	28		25	27	26	174
		[普通科] 男子		158名	女子		148名	計	306名
		[福祉科] 男子		20名	女子		49名	計	69名
		[体育科] 男子		99名	女子		34名	計	133名
								合計	508名

6 卒業生数

1期生～43期生(令和元年度卒業生) 計 11,673名

過去5年間の卒業生数の推移(学科別) 単位：人

	第39期	第40期	第41期	第42期	第43期
普通科	107	109	108	96	102
福祉科	32	35	24	25	25
体育科	65	64	68	50	65
計	204	208	200	171	192

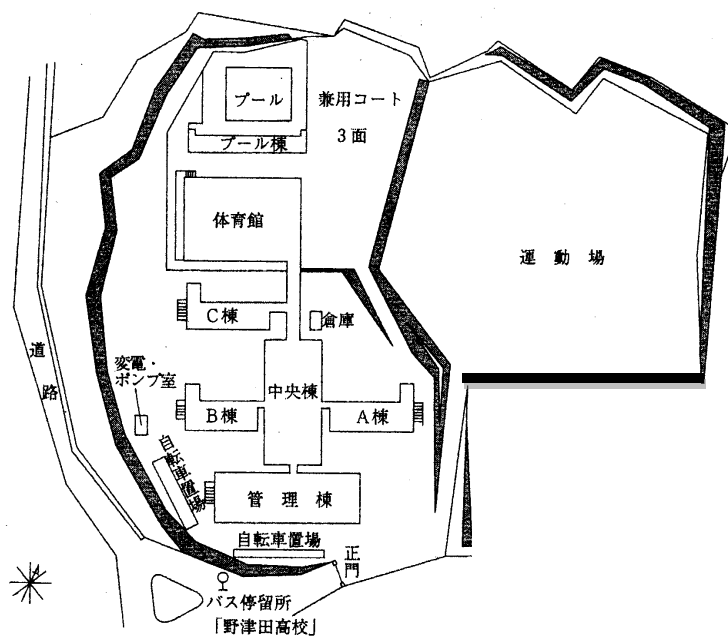
7 時 程 表

	平常時程	短縮時程
SHR	8 : 4 0	8 : 4 0
1校時	8 : 5 0 ~ 9 : 4 0	8 : 5 0 ~ 9 : 3 0
2校時	9 : 5 0 ~ 1 0 : 4 0	9 : 4 0 ~ 1 0 : 2 0
3校時	1 0 : 5 0 ~ 1 1 : 4 0	1 0 : 3 0 ~ 1 1 : 1 0
4校時	1 1 : 5 0 ~ 1 2 : 4 0	1 1 : 2 0 ~ 1 2 : 0 0
予 鈴	1 3 : 2 0	1 2 : 4 0
5校時	1 3 : 2 5 ~ 1 4 : 1 5	1 2 : 4 5 ~ 1 3 : 2 5
6校時	1 4 : 2 5 ~ 1 5 : 1 5	1 3 : 3 5 ~ 1 4 : 1 5
SHR・清掃	1 5 : 2 0 ~	1 4 : 2 0 ~

8 施 設

校 地	43,312.68 m ²	運 動 場	トラック 250m
敷 地 面 積	43,312.68 m ²		10 コース
校舎延面積	10,457.36 m ²	天 体 望 遠 鏡	直線 120m
体 育 館	3,533.52 m ²		10 コース
プ ー ル	25m・9 コース		1 台
テニスコート	4 面 兼用コート 3 面		

◎配置図



9 防災に関する取組み

(1) 災害時の対応について

ア 避難施設

体育館は、町田市の指定した避難施設（避難所）となっている。地震による自宅倒壊等、住居を失った被災者の仮宿泊施設となる。

イ 災害時帰宅支援ステーション

徒歩による帰宅者に対する支援を行うために開設する。主に水道水・トイレ・テレビ及びラジオからの災害情報の提供を行う。

(2) 日常の防災の取組みについて

ア 避難訓練

火災や地震を想定した避難訓練を年4回実施している。

イ 一泊二日宿泊防災訓練

災害から自らの生命を守るために必要な「自助」の能力を身につけさせるとともに、助け合いや社会貢献など「共助」の精神を育むことを目的とし、1学年を対象として年に1回実施している。

AED訓練、初期消火訓練、応急救護体験、防災資機材の説明と使用体験、アルファ化米等の備蓄食の喫食、講演・講話、教室で就寝する等の内容で訓練を行う。